

記入例

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構
データ持込・持出・転送申請書

デバイスからの持込の場合

長 殿

「スパコン上でのセキュリティ」を厳守し、下記のとおり申請します。

※以下を記入後に両面印刷し、「2. 情報管理責任者の承認」欄に自署をお願い致します。（持込の場合、自署は任意）

※この申請書に記載された個人情報、法令により認められた場合を除き、当該目的以外には利用しません。

※TMMのデータをUnitB-UnitC間で転送する場合は、統合DB室にご相談ください。

※受付順に対応しております。急ぎの対応は、原則として受付しておりません。

1. 申請区分

<input checked="" type="checkbox"/> 持込申請	<input type="checkbox"/> デバイスへの持出申請	<input type="checkbox"/> 他区画、他プロジェクトへの転送申請
--	-------------------------------------	--

2. 情報管理責任者の承認 ※持込申請の場合、自署は任意です（氏名記入でも問題ありません）

※手書きの自署については、原本（紙）のご提出をお願いします。

情報管理責任者 (情報持込・持出責任者)	所属	東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 ○○室	
	自署	東北 太郎	持込の場合は、サインでなくても問題ありません
2022 年 4 月 15 日			

3. 連絡先（本申請に関する窓口となる方の連絡先をご記入ください）

氏名	青葉 一郎
メールアドレス	aoba@xx.megabank.tohoku.ac.jp

4. 対象データ情報

プロジェクトID	※他プロジェクトへデータを転送する場合、「転送先プロジェクトID」もご記入ください。 「2. 情報管理責任者の承認」には、転送元の情報管理責任者の自署をお願いします。		
	taroproj	転送先 プロジェクトID	
データ概要	○○研究解析データの○○ファイル		

持出・転送の場合、ご記入ください

TMMの個人ごとのID	※含む場合は、ID種別を記載してください。 例) TmmID,解析IDなど		
	<input type="checkbox"/>	含む ()	
ID以外のTMMの個人 ごとのデータの有無	<input type="checkbox"/>	含まない	
	※個人ごとのデータがある場合は、概要を記載してください。		
	<input type="checkbox"/>	個人特定性の高い情報を含む ()	セキュリティ委員会承認日
	<input type="checkbox"/>	個人ごとだが個人特定性の低い情報を含む ()	20 年 月 日
	<input type="checkbox"/>	統計情報であり個人ごとの情報を含まない	
共有先	<input type="checkbox"/>	TMMのデータを一切含まない	
	例)インターネットでの公開、データ分譲、機構内の研究者など		

5. 持込・持出・転送情報				
データサイズ	<input checked="" type="checkbox"/> 1TB未満	<input type="checkbox"/> 約		From(持込元)はデバイスを選択します
	<input checked="" type="checkbox"/> 持込・持出・転送先の容量を超過しないことを確認しました。			
From	<input type="checkbox"/> UnitA	<input type="checkbox"/> UnitB	<input type="checkbox"/> UnitC	<input checked="" type="checkbox"/> デバイス
	※以下に持込・持出・転送元のディレクトリ情報をご記入ください。			※「6.デバイス情報」をご記入ください
ディレクトリ (フルパス)	※対象に含まれたシンボリックリンクは、持込・持出・転送の処理が行われません。			
	To(持込先)の区画を選択します			
To	<input type="checkbox"/> UnitA	<input checked="" type="checkbox"/> UnitB	<input type="checkbox"/> UnitC	<input type="checkbox"/> デバイス
	※以下に持込・持出・転送先のディレクトリ情報をご記入ください。			※「6.デバイス情報」をご記入ください
ディレクトリ (フルパス)	※ディレクトリは事前に作成してください。 記入されたディレクトリの下に、Fromに記入されたデータをコピーします。			
	規定値	※未記入時は、下記ディレクトリを作成し、その下にコピーします。 /home/taroproj/share/incoming/20220415		
オーナー・グループ	オーナー	※未記入時は、taroprojをオーナー・グループに設定します。		
	グループ			
パーミッション	※未記入時は、ディレクトリ:770、ファイル:660 とします。			
	ディレクトリ		ファイル	
持込先のディレクトリやオーナー情報は省略可能です 未記入時の設定内容を確認してください				
6. デバイス情報 ※持込元または持出先がデバイスの場合、ご記入ください				
デバイス情報	<input type="checkbox"/> キーロック付HDD →	デバイス管理番号		
	<input type="checkbox"/> キーロック付USBメモリ →			
	<input checked="" type="checkbox"/> その他 →	デバイス条件	<input checked="" type="checkbox"/> Red Hat Enterprise Linux7、およびWindows10にてデータ読み書きができること	
			<input checked="" type="checkbox"/> USB3.0で接続できること	
以下記入欄に持込元のデバイス情報を記入してください 推奨デバイス以外の場合は、デバイス条件を確認してください Linuxで読み書きできないデバイスの場合、データ持込2回分の費用がかかります				
利用	20	/	/	
【受付】 ゲノムプラットフォーム 連携センター	【確認】 ゲノムプラットフォーム 連携センター	【作業】 ゲノムプラットフォーム 連携センター-SE	【作業確認】 ゲノムプラットフォーム 連携センター-SE	【承認】 スーパーコンピュータ 運営委員会
20 / /	20 / /	20 / /	20 / /	20 / /